

あぷろーち

approach

チェンバロ奏者
濱田あや

来月8日にリサイタル

繊細な音色 感じてほしい



「古楽通にも楽しんでもらえるプログラムを用意した」と
濱田あや＝神戸新聞社

芦屋市出身で、米・ニューヨークを拠点に活躍する気鋭のチェンバロ奏者、濱田あや。7月8日、大阪市北区のザ・フェニックスホールで開くリサイタル「イマジナリー・シアター」でチェンバロ劇場では、オペラやバレエなど劇場音楽の編曲版を中心に取り上げる。

チェンバロは16世紀末から18世紀前半のバロック期にヨーロッパの宮廷などで使われ、ピアノの原型となった鍵盤楽器。3歳からピアノを弾いていた濱田は、神戸女学院高等部を卒業したころ家族で訪れたチェコ・プラハのモーツァルト博物館でチェンバロと出会った。「モーツァルトが弾いていた楽器」と思うと衝撃で、ロープをまたいで弾いてしまった」と振り返る。

ほどなくチェンバロ奏者の中野振一郎に師事。ピアノとのピッチの違いに苦しんだという。ピアノの440ヘルツに對比し、チェンバロは通常415ヘルツ。例えば「ド」の音がシに、あるいは調が違って聞こえてしまう。でもモダンピアノより優しい音色の魅力は大きく、好きという

劇場音楽中心のプログラム

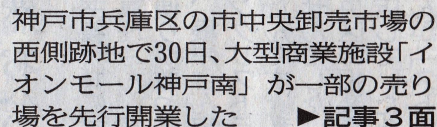
気持ち勝ち勝った」と濱田。その後、米国に留学し、名門ジュリアード音楽院古楽演奏科の修士課程を修了した。

今回のリサイタルは多彩なプログラムで、とりわけ「きらびやかでいて、しつとりと心を打つ」フランスの作曲家の作品を中心に構成した。中でもJ・N・Pロワイエのバレエ「グレナダの女王ザイード」の「スキタイ人の行進」は「技巧が華やかで、日本のチェンバロ奏者にとってバイブルのような曲。私も憧れてきた」と話す。

バイオリン1丁で奏でるバッハの無伴奏曲も盛り込んだ。そのうち有名な「シャコンヌ」(S・センペ編)は楽譜が出版されていないため、自らCDを聴いて譜面に起こした。「チェンバロは(短時間の)小品が多いので飽きずに聴いてもらえる。音色の繊細な部分まで感じてほしい」

午後3時開演。前売り3500円(学生2千円)、当日4千円(同2500円)。同ホール
☎06・63363・7999

(松本寿美子)



金曜日

神戸新聞

サッカーのコンフェデレーションズカップ準決勝はドイツがメキシコに4-1で快勝し、決勝でチリと初優勝を目指して対戦する ▶記事4面

韓国は文在寅大統領は米下院指導部との会談で、米軍の最新鋭迎撃システム「THAAD」を韓国に配備するとの合意を覆す考えはないと表明した ▶記事5面

芦屋市出身で米国を拠点に活躍中のチェンバロ奏者・濱田あや。7月に大阪で開くリサイタルは多彩なプログラムを用意

▶記事9面

オラクル5面／小説7面

購読のお申し込み 0120・16・

に關わつたとして、米金融機關との取引を禁じる方針を發表した。対北朝鮮制裁で中国の銀行を対象としたのは初としている。北朝鮮の核・ミサイル開発に關与したとして中国企業1社と

中国人2人も独自制裁の対象に指定した。

ムニューシン氏は、7月上旬にドイツ北部で開かれる20カ国・地域（G20）首脳会合で、中国を含む各国首脳と「北朝鮮の不正行為

中国が行動しなければ、独自行動するにしていた。最近では不満を示し、独自の踏み切るのか注目された。

沈淨に關与

をつぶす取り組みに
協議する」と述べ、
遮断へ圧力を強める
鮮明にした。

福島第1原発事故を巡る初公判のため東京地裁に入る東京電力の(左から)勝俣恒久元会長、武黒一郎元副社長、武藤栄元副社長＝30日午前

強制起訴された 元東京電力役員の 経歴と原発事故まで の動き(敬称略)

※役職中の「本部」は「原子力・立地本部」を示す

2002年7月
政府の地震本部が福
島沖でも津波を起こ
す地震発生の可能性
指摘

副社長

武肅

武藤 木

(2、3面に関連記事)

指定弁護士が大津
見を立証する上で、
るのは東電子会社が
8年3月に試算した
測データだ。189